

# 中堅・中小企業向け ITワンストップソリューション

谷ヶ崎明久\*  
加藤修司\*  
庭山正志\*

## 要旨

政府は「e-Japan重点計画」において2003年度末には中小企業の半数程度をIT(Information Technology)化することを目標としていたが、中堅・中小企業のIT化は遅れている。

インターネットの出現により企業を取り巻く環境は、企業規模にかかわらず、独自のコアコンピタンスで一気に市場に対する影響力と存在感が決まる時代となった。

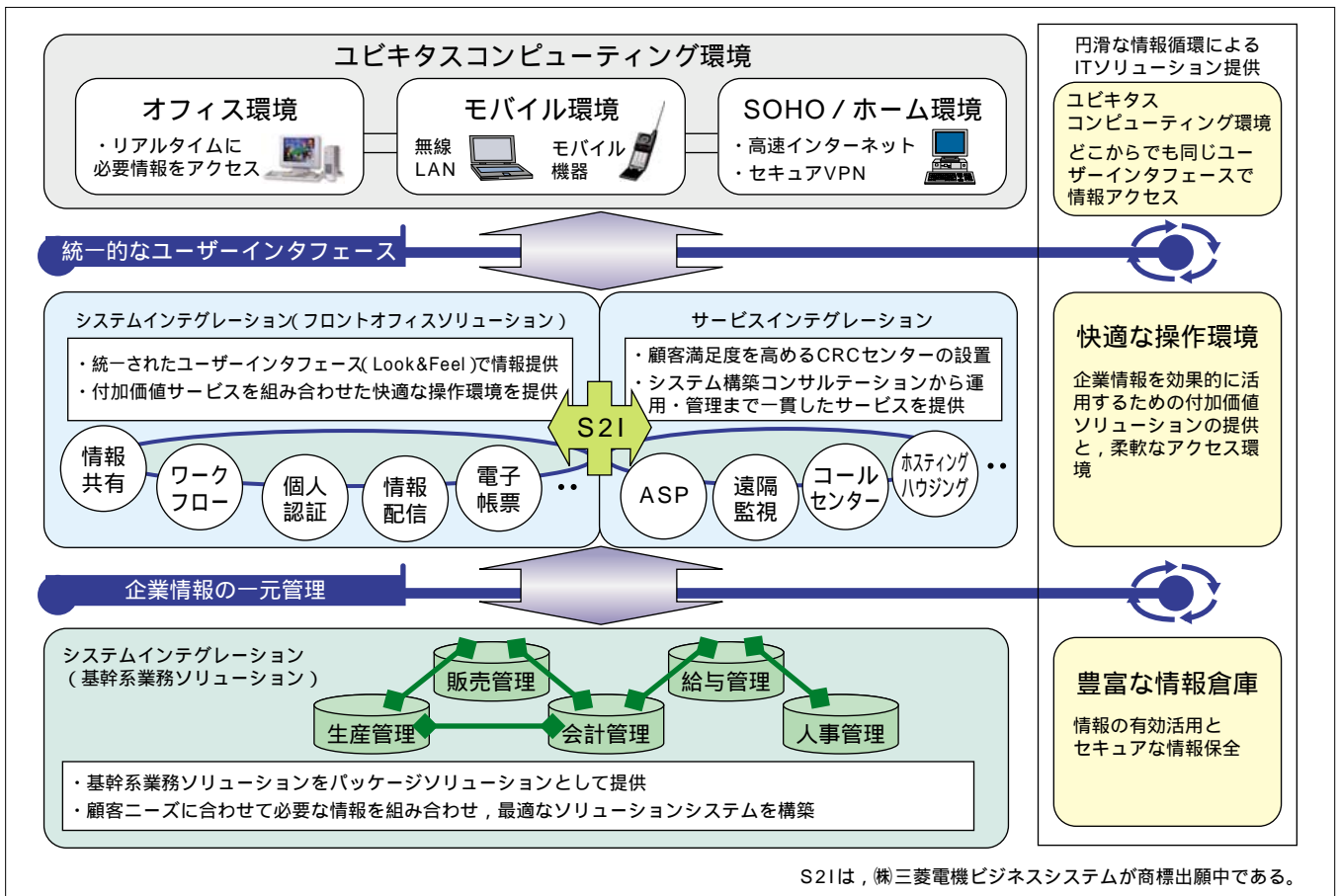
中堅・中小企業こそが、IT化のメリットをより効果的に享受できる状況にあり、企業情報を活用し、軽快に業務プロセスを変えて、差別化・独自色を出しやすい。

本稿では、将来のユビキタス社会に照準を合わせた、(株)三菱電機ビジネスシステム(MB)が推進する中堅・中小企業IT化推進のための「ITワンストップソリューション」に

ついて、次の特長を中心に解説する。

- (1) 基幹業務を効率よく支える豊富な製品群。コンサルテーション、設計、開発、納入、運用、保守にわたるIT化ライフサイクルとリンクしたシステムとサービスを提供
- (2) ユビキタス社会を見据えた、豊富なWebアプリケーションパッケージとセキュリティソリューションの提供
- (3) 運用・保守においても“ワンストップ”を実現するサービスインテグレーションメニューの提供

MBは、中堅・中小企業のIT化推進のために、ユビキタスコンピューティングで実現される“いつでも”どこからでも”だれでも”の環境を、ソリューション間の連携を強化しながら、引き続きワンストップで提供していく。



## 中堅・中小企業向けITワンストップソリューションの概念図

ITソリューションの各種ITコンポーネントを、ユーザーニーズに応じ、最適に組み合わせて提供する。基幹系業務ソリューションを核にした“システムインテグレーション”と、サービスをトータルに提供する“サービスインテグレーション”の2つをインテグレーションした“S2I(エス・ツー・アイ)”をスローガンに、ITソリューションをワンストップで提供する。